

真岡市

【事業の名称・プログラム区分】

事業の名称：特定高齢者把握事業

区分：特定高齢者把握事業

1 本事業の特徴

【事業概要】

要支援・要介護状態になるおそれの高い高齢者（特定高齢者）を早期に把握し、介護予防特定高齢者施策につなげる。

【特徴的部分】

- ・民生委員から出された一人暮らし高齢者・高齢者のみの名簿から要介護以外の世帯を訪問し、基本情報の把握と生活機能の評価を実施。
- ・老人クラブリーダー研修会で介護予防事業の紹介と該当者情報提供の依頼を実施。
- ・広報誌への事業結果の報告（特集ページ）を全世帯配布し、事業の周知を図る。
- ・事業の結果報告を民生委員全体研修や健康づくり推進委員の研修会で、パワーポイントを利用し、介護予防事業の楽しさが理解でき、参加したくなるような講話をしている。

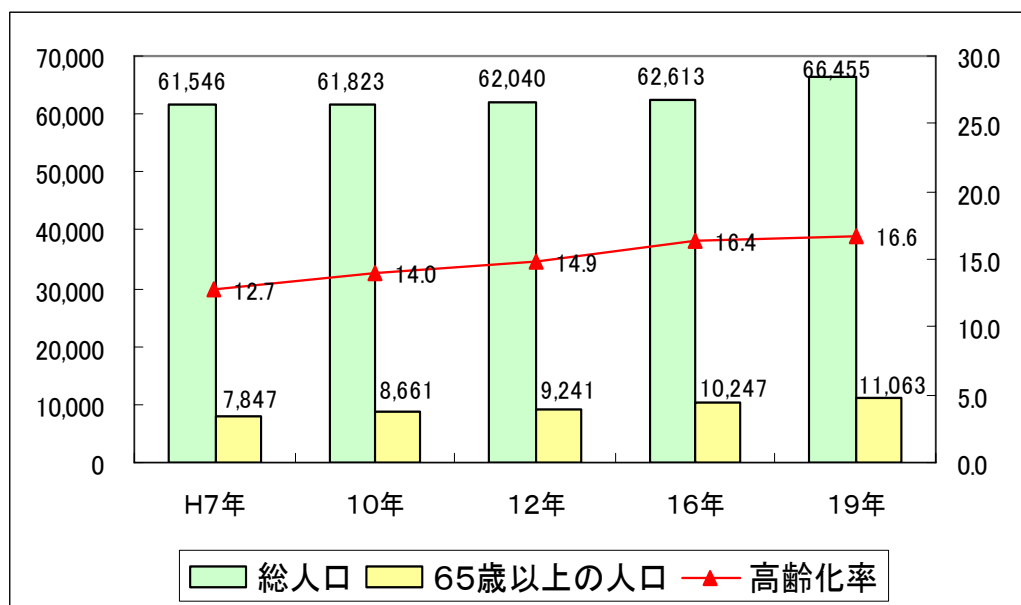
2 自治体の概要

【人口、高齢化率、特定高齢者数】

人口：66,445人（平成19年4月1日）

高齢化率：16.6%（高齢者人口 11,063人）

特定高齢者数：612人（平成20年3月1日）



【圏域数、地域包括支援センター数】

圏域数：4圏域

地域包括支援センター数：1箇所（直営）

3 事業の体制づくり

【直営（担当課） or 委託（委託先事業者）】

直営により実施（担当係：福祉課介護保険係、地域包括支援センター）

【対象者の選定方法】

65歳以上住民（住民基本台帳より）のうち、要介護認定者を除いたものを対象とした。

【事業の周知方法】

総合検診（集団・個別）受診申込者には問診票の送付と一緒に郵送。それ以外はかかりつけ医療機関での受診を勧奨し個別郵送。

【ボランティアとの連携】

健診に関しては健康づくり推進員の声かけなどがされている。

4 事業の実施状況

○生活機能評価受診結果（65歳以上が該当）

集団健診（4月～1月末）	1,507人
かかりつけ医での検診（7月～12月）	2,380人
合計	3,887人

高齢者人口に対する割合：38.6%

*18年度は3,363人

○特定高齢者把握結果

年齢	65	70	75	80	85	合計
性別	～69	～74	～79	～84	以上	
男	29	58	69	56	32	244
女	63	101	100	70	34	368
合計	92	159	169	126	66	612

高齢者人口に対する割合：6.1%

5 事業の評価・課題

【事業の効果】

ほぼ出現予定数の把握ができた。

【うまくいっている要因】

今まで高齢者に対する訪問をくまなく民生委員や支援センターの職員が実態調査し

ていたことや、介護事業所の協力を得て、居宅ケアマネや通所介護事業所からの情報があったこと。また、市内の医療機関の医師向けに、医師会の勉強会でこの事業の目的や結果説明ができ、予防事業の効果を理解していただいたことが大きな要因である。

【利用者の声】

自分は介護にならないと思っていたけど、具体的な質問をされると、確かに足腰は危ないと気づいた。気づくことができよかった、など。

【課題】

現状では、介護予防事業を実施できる会場等の受け皿が限られている。今後、把握された特定高齢者が実際に介護予防事業参加につながるよう、新たな受け皿づくりが必要となる。

問合せ先	真岡市保健福祉部福祉課(地域包括支援センター) ☎0285-83-8132 FAX0285-83-6335
------	--